

5月中旬に全戸配布した市独自施策等をお知らせするチラシに掲載した市長メッセージです。

## 市民の皆様へ

ご自身や家族、そして地域の大切な命を守るため、不便で不安を感じながらも、感染予防のため3密を避ける生活にご協力をいただき、ありがとうございます。

今回、市では、「誰一人取り残さない、そして助けがなかったら生きていけない人は全力で守る」という考えのもと、国や県の支援に加え、市独自支援を設けました。真にお困りの方に対して、少しでも早く情報をお届けするには、広報6月号で遅いため、このチラシを作成し、全戸配布しました。

紙面の都合上、詳しいことまでお伝えすることができませんが、分からないこと、不安なことは、チラシにある市役所の連絡先に電話をかけてください。すべての部署が一丸となって対応させていただきます。

軒先では、ツバメの子育てが始まりました。道端には名も知らぬ花が咲いています。季節は着実に春から夏に向かっていきます。遠くに外出できない代わりに、近所を散歩する中で、忙しくしていると気付かないまちの風景や地域の魅力が見えてくるかもしれません。新型コロナウイルス感染症は、私たちのこれまでの生き方、暮らし方、働き方を大きく見直すきっかけになるはずです。

しかし、真に困っている方は、窓の外に目を向けたり、このチラシを見たりする余裕すらない状態だろうと思います。もし、あなたの周りでそうした方をご存知でしたら、「こういう制度があるらしいよ。市役所に相談してみたら」と電話やインターフォン越しでもいいので、声を掛けていただきたいのです。声を掛けてかけてもらうことが、心の支えになるはずです。

市役所が、すべての方にお声掛けはできません。

今こそ、市民の皆さんの力をお貸しくください。

隣近所で、どんな人が、どんなことで困っているのか、市役所に教えていただきたいのです。そうした皆さんからの声を、助けがなかったら生きていけない人は全力で守るために必要な施策に反映させていきます。